2026年度　児童福祉における　スキルアップ研修会

# 子どもの意見表明を、私たちの現場でどう支えるか

## ～安心して話せる環境と、子どもの声を生かす仕組み～

**１．研修目的**

本研修会では、これまで子ども自身が意見や気持ちを表明する意見表明権やそれを支援するアドボカシーの考え方など、子どもの権利を意識した保育について学んできました。

生活の決まり、遊びのルール、折々の行事、子どもの会議など、日常の中には子どもの声を聴く機会が無数にあります。その機会をどう設け、聞いた声をどう反映するか。聞く技術と反映する仕組みの両方が必要です。

今年度は対面研修により、それぞれの現場で保育に携わる方々が情報交換しながら、子どもの権利を尊重した保育の実践について話し合える場にしたいと考えます。

併せてこども性暴力防止法の施行を踏まえ、子どもが「いやだ」を言える関係をどう作っていくか、一緒に考えましょう。

**２．日時・場所**

日時：令和９年１月 30 日(土)　13:30～16:00

場所：レイアップ御幸町ビル(静岡市葵区御幸町 11-8)　7D 会議室

**３．内　容　・　日　程**

| | |
|---|---|
| 13：30～ | 開　会 |
| 13：40～<br>15：45 | **講義**<br>**「安心して話せる環境と、子どもの声を生かす仕組み」**<br>**保育の現場には、日常の中で子どもの声を聴く機会が多々あります。その機会をどう設け、子どもの声を拾いあげ、聞いた声を反映していくか。聞く技術、反映する仕組みについて考えます。**<br>**演習** |
| 16：00 | 閉　会 |

**講師：山屋　春恵 氏(常葉大学 保育学部 保育学科　准教授/保育学科長)**

静岡県や神奈川県で第三者委員や意見表明等支援事業の支援員等を活動中。

研究テーマ：子どもの権利擁護、子どものアドボカシー、社会的養護

**４．主　催**

一般財団法人静岡県社会福祉事業共済会・一般社団法人静岡県社会福祉士会

**【裏面に続く】**